

亜硫酸カルシウムボール（球状）

特徴

1. 亜硫酸カルシウムボールは水道中の遊離塩素を還元により無害化します。
2. 亜硫酸カルシウムボールの溶解性は極めて低く連続脱塩素処理が可能です。
3. 吸着ろ過など他の処理剤と異なり還元処理のため少量で大量の水処理が可能です。
4. 欧州などでは食品添加物としても一般的に広く使用されてます。



水用脱塩素剤 球状亜硫酸カルシウム $\text{CaSO}_3 \cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$

水道水中には殺菌のため塩素を付加されており、水中に溶け込んでいる塩素を残留塩素と言います。成分は次亜塩素等の遊離残留塩素とクロラミンなどの結合型残留塩素から成っております。

このうち次亜塩素等の遊離残留塩素、これが一般的に言われるカルキ臭の原因となります。

カルキ（塩素）臭の脱臭にはこの次亜塩素酸等の遊離残留塩素を除去する必要があります。

従来から一般的に活性炭が使用されていましたが、使用量が多く下流側への活性炭の素材の離脱や塩素分の吸着効果の低下による素材寿命の判断が難しい問題がございました。

亜硫酸カルシウムは、接触時に瞬間的に有利残留塩素を除去するため汐湯量は少量且つ反応時間が極めて早く、最近では脱塩素の主流となりつつあります。球状の素材ですので圧力損失が少なく処理水量も多くサイズ変化により目視での交換寿命の判断も可能です。

コンパクトなスペースへの搭載も可能ですので、浄水器・シャワーヘッドへの搭載に最適です。



№ 1010123001-0101 1/5
2019年10月17日

試験報告書

依頼者 株式会社 クリーンテック



検体 球状亜硫酸カルシウム

試験 マスクを用いる急性経口毒性試験

2019年09月02日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

日本食品分析センター

※日本食品分析センター資料

亜硫酸カルシウムボールの残留塩素除去メカニズム

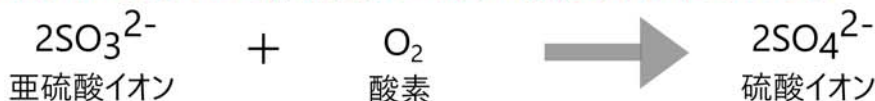
1. 亜硫酸カルシウムが微量に水中に溶解する反応から始まります。



2. 溶解した微量の亜硫酸イオンが残留塩素と反応します。



3. 余分な亜硫酸イオンも溶存酸素や空気中の酸素と同時に反応します。



〒567-0873
大阪府茨木市小川町8番22号 野村ビル3C
TEL: 072-646-8882 FAX: 072-646-8071
URL: <http://www.cleantech-corp.com/>